

⑫ 公開特許公報 (A) 昭62-12766

⑩Int.Cl.
C 07 D 249/08
// A 61 K 31/41

識別記号
ADZ

庁内整理番号
6664-4C

⑬公開 昭和62年(1987)1月21日

審査請求 有 発明の数 3 (全7頁)

⑭発明の名称 新規ビストリアゾール誘導体及びその製法

⑮特 願 昭61-76431
⑯出 願 昭57(1982)6月7日
⑰特 願 昭57-97494の分割

優先権主張 ⑭1981年6月6日⑮イギリス(GB)⑯8117379
⑭1981年10月17日⑮イギリス(GB)⑯8131370
⑭1982年3月4日⑮イギリス(GB)⑯8206329

⑲発明者 ケネス・リチャードソン イギリス国 ケント、カンタベリー、セント・ステイブンス・ヒル 48

⑳出願人 ファイザー・コーポレーション パナマ国 コロン、アベニダ・サンタ・イザベル、カレ15 1/2
ベルギー国における営業所 ベルギー国ブリュッセル9, ジエット, リュー・レオン・セオドール 102

㉑代理人 弁理士 湯浅 恒三 外2名

明細書

1. [発明の名称]

新規ビストリアゾール誘導体及びその製法

2. [特許請求の範囲]

(1) 2-(2,4-ジフルオロフェニル)-1,3-

-ビス(1H-1,2,4-トリアゾール-1-イル)

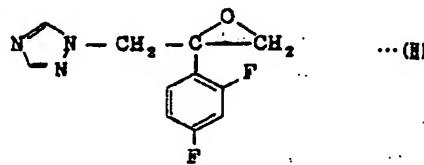
プロパン-2-オールおよびその薬学的許容される塩。

(2) 2-(2,4-ジフルオロフェニル)-1,3-

-ビス(1H-1,2,4-トリアゾール-1-イル)

プロパン-2-オールの製造方法において、

式(I)：



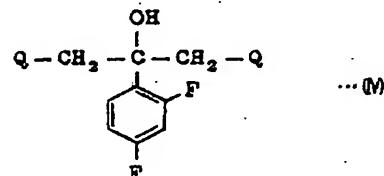
で示されるオキシランを1,2,4-トリアゾールと反応させることからなる方法。

(3) 2-(2,4-ジフルオロフェニル)-1,3-

-ビス(1H-1,2,4-トリアゾール-1-イル)

プロパン-2-オールの製造方法において、

式(II)：



(Qは塩素原子、臭素原子又はヨウ素原子から選ばれる易脱離基である)

で示される化合物を1,2,4-トリアゾールと反応させることからなる方法。

(4) QがCIかBrである、特許請求の範囲第3項記載の方法。

(5) 塩基存在下で実施される、特許請求の範囲第2ないし4項のいづれか1項記載の方法。

3. [発明の詳細な説明]

本発明は抗真菌活性を有し、人間その他の動物の真菌感染の治療に役立つ新規ビストリアゾール誘導体に関する。